■□■□■□■□■□　Occupational Health Promotion Center　■□■□■□■□■□
--- 2014／ 2／ 3---
おおいた産保メールマガジン 第 110号
発行:大分産業保健推進連絡事務所 代表 嶋津 義久
http://www.oita-sanpo.jp/
■□■□■□■□■□　Oita　■□■□■□■□■□

INDEX

◆ 相談員の窓 ◆
健康診断と事後措置

◆ お知らせ ◆
【有害物ばく露作業報告の対象となる物が新たに定められました】
【研修日程変更のご案内】
【お詫び、と「受講票」確認のお願い】

◆ 研修・セミナーのご案内(2月・3月)◆

◆ 関係機関の動き

◆◇+・・・

二次健診項目は1.空腹時血中脂質検査、2.空腹時血糖、3.ヘモグロビンA1c、4.負荷心電図または心エコー、5.頸部エコー、6.微量アルブミン尿検査であります。3.は一次で実施されていれば省略され、6.は一次で尿蛋白が（±）か（＋）であった場合に限られます。二次検診の結果に基づき、脳、心臓疾患の症状を有していない場合には特定保健指導が面接により行われます。重要なことは労災病院又は都道府県労働局長が指定する病院・診療所（健診給付病院等）にて、無料で所定の手続きを行うことにより受診でき、その請求は原則として一次健診の受診日より3カ月以内であること、1年度に1回のみ受診可能であることです。

健康診断の事後措置は労働者の健康の保持、増進が究極的目的であり、その状況により就業制限や休業措置を取らざるを得ない場合が生じます。今まで培ってきた仕事が出来なくなり、精神的にも経済的にもマイナス要因が伴うため、適切な判断と、十分な説明と納得が得られるようにそして可及的速やかに職場復帰が可能なように、産業医は労働者にも事業者にも橋渡しをすることが大切です。その過程で、接する健康情報や個人情報等は守秘義務に従い管理されねばなりません。産業保健専門職のみならず情報に接する職員には周知徹底が必要です。

◆◇+・・・

Eメール）でお送りしますので、会場、実施日時をお確かめ下さい。1週間前を過ぎても受講票が届かない場合はお問い合わせ下さい。また、当日飛び入り参加される場合は、電話またはホームページでご確認の上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。（産業保健推進員）
◆◇+・・・

★第27回「 働く人のストレスとマネジメント 」
日時：2月19日（水）14：00～16：00
講師：上野　徳美（ 大分大学医学部社会心理学講座　教授 ）
会場：コンパルホール　304　会議室 〔産業看護職1単位〕

★第28回「 職場における健康診断の考え方 」
日時：2月27日（木）14：00～16：00
講師：明石　光伸（ 大分県地域成人病検診センター　所長 ）
会場：アートプラザ　2階　研修室

衛生管理者・安全衛生担当者・事業主等研修（看護職含む）のページ
http://www.oita-sanpo.jp/New/study/eisei.pdf
∞∞∞

http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000035475.html

平成26年1月24日（金）「第4回遺伝毒性評価ワーキンググループ」
議題は非遺伝毒性発がんスクリーニング試験の試験方法等についてでした。（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課）
http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034386.html

〇首相官邸災害対策　http://www.kantei.go.jp/saigai/
〇内閣府防災情報　http://www.bousai.go.jp/
〇厚生労働省東日本大震災関連情報　http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/
〇原子力規制委員会　緊急時情報ホームページ　http://kinkyu.nsr.go.jp/
〇労働安全衛生総合研究所震災関連情報
http://www.jniosh.go.jp/announce/shinsai/index.html
〇国立精神・神経医療研究センター
http://www.ncnp.go.jp/mental_info/index.html
〇こころの耳
http://kokoro.mhlw.go.jp/
◆◇+・・・